

ツマベニチョウだより (第12号)

◎ モアイ岬のバス停近くにツマベニチョウが来ていました。

サンメッセ日南に行った11月10日の昼さがり、モアイ岬のバス停でバスを待っている間、食堂脇のハイビスカスの花を見ていましたら、ツマベニチョウが1頭来ているではありませんか。早速カメラに収めました。翅を閉じたままのものを撮るのが精一杯でした。後で聞いた話ですがここではツマベニチョウをよく見かけるとのことです。先月の13日にモアイ像の近くで見たツマベニチョウといい、たまたま私が見ただけではなかったようです。

◎ 富士地区の小目井集落にもツマベニチョウが来るそうです。

宮浦トンネルを宮崎方面へ抜けたところが小目井集落です。そこに磯料理店の「磯や」があります。店の女将の西川米子様のお話で、このハイビスカスの花にもツマベニチョウがよく来るとのこと。嬉しくなった私は「近所の方々にも話していただいて、ここらにギョボクやランタナを植えて下さいませんか」とお願いしましたところ、区長さんにも頼んでやると引き受けて下さいました。

◎ 「磯や」へギョボクその他の苗をお届けしました。

「磯や」の西川米子様から「川添区長様が集落の皆さんに相談されて、皆さんの賛同を得られたそうです」と知らせて下さいました。そこで11月14日にギョボク10本、ハイビスカス5本、ランタナ30本をお届けしました。区長様には改めてお礼に伺いますが、西川米子様誠にありがとうございました。

◎ 猪崎鼻にギョボクやランタナの植栽状況を見に行ってきました。

県や市や公園協会のご高配で、ギョボクたちは国定公園の特等席に植えられていました。別紙の写真(コピー)ではよくお分かりにならないかとも思いますが、左方がランタナで広々としたキャンプ場のそばの道路沿いの約200メートルに50本が整然と植えられ、その左側の上の小高い丘にギョボク50本が適当な間隔で植えられていました。その先は海岸になっていて休憩用の腰掛けなども設けられた猪崎鼻一番の場所です。皆様のご芳志が身に沁みました。

◎ 日南市の小中学校にギョボクとランタナを植えて下さることになりました。

猪崎鼻にギョボクやランタナの植栽を決定していただいたお礼に日南市の島中助役様をお訪ねした際、教育委員会にも立ち寄って「日南海岸沿いの小中学校の空き地にギョボクやランタナの苗を植えて下さいませんか」とお願いしましたところ、施設管理係長の長友弘次様が快く対応され善処を約束して下さいました。事柄が事柄ですから簡単にはいかぬと思い、私としては来年の布石のつもりでしたが、11月22日にお電話があり「潮小学校ほか4校が植えてくれることになったので、苗を貰いに伺いたい」とのこと。余りの反応の早さに感激しました私は早速お届けしますと申し上げました。しかし手元にはもう幼木しか残っていませんでしたので、昨年挿し木してそのまま育てておられる内海の和田孝光様のギョボクと、この春以来育苗を手掛けておられる利風園のランタナを分けて下さるようお願いしました。どちら様も快諾していただき、しかも無償でご提供下さいました。お陰でご要望通りのギョボクとランタナ各10本を4日後にお届けすることが出来ました。当日、教育総務課長の中村廣良様ほかの方々が大層に受け取って下さいましたのには恐縮しました。植えて下さるのは次の各校だそうです。

【小学校】吾田、桜ヶ丘、大堂津、潮の各小学校 【中学校】酒谷中学校

◎ 今年は皆様は大変お世話になりました。

宮崎県や日南市や県公園協会をはじめ、県内外の各方面の皆様が大変お世話になりました。この「お便り」も本号をもって今年の最終号とさせていただきます。ありがとうございました。

平成11年11月29日

海老原秀夫

◎ 猪崎鼻におけるギョボクとランタナの植栽状況 (11・11・24)

